

事業番号	09 04 10	事業改善シート (25年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業				担当課	農政部
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H14 ~	

1 事業の概要

目指す姿	国の需給見通し、ガイドラインなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野菜農業の自律的な発展につなげる。					
現状	長野県は露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進しても、近年の気象変動による作柄の不安定化や経済環境の悪化により価格変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となっており、出荷調整や価格差補てん金の交付などの対策の重要性が増している。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 野菜生産出荷安定法に基づく制度。第2期長野県食と農業農村振興計画、農畜産業振興事業補助金交付要綱				
	県民との協働による実施：困難					
事業内容	① 成果目標 (H25)					
	契約指定野菜安定供給資金の造成(国+県+生産者) 198,636千円					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績		H26	
			(当初)	(決算)	(当初)	
契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業(国制度)	補助金	指定野菜(10品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産差が負うリスクを軽減するための補てん金を交付するために必要な資金造成及び交付。負担割合【国】1/2、【県】及び【生産者】1/4。補助先(一般財団法人 長野県野菜生産安定基金協会)	21,245	21,019	19,908	
			合計	21,245	21,019	19,908

事業	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
		前年度繰越			
予算額	当初予算	8,234	9,954	21,245	19,908
	補正予算				
	合計(A)	8,234	9,954	21,245	19,908
	国庫支出金				
Aの財源	県債				
	その他()				
	一般財源	8,234	9,954	21,245	19,908
ト	決算額(B)	8,234	9,661	21,019	
概算人件費	職員数(人)	0.15	0.15	0.15	0.15
	概算人件費(C)	1,239	1,239	1,239	1,239
	概算事業費(B(A)+C)	9,473	10,900	22,258	21,147

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
契約指定野菜安定供給資金造成(千円)	145,366	(当初) 198,636	197,326	達成	
		(必要額) 197,326			
必要額造成率(%)					100

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の対象となる出荷数量が、当初の予定数量と異なったため、当初の目標造成額にならなかったが、補てん金交付に必要な資金造成額は確保された。 H26目標については、必要額が造成されることが目的であるため変更した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	国による価格安定制度は、生産者の経営安定対策の根幹であり、近年の作柄不安定や安値傾向のもとでは、経営安定対策の重要性がより増していることから、今後も現行どおり継続していく。